

様々な行事やイベントに参加し、進行などを担当させてもらっています。そのようなとき、私たちはいくつも気を遣っていることがあります。それは、周りの状況を把握し、今自分がどう動くべきか、何をするべきかを考え、行動したり、共に進行・運営を担当する仲間が困っていたりすれば、手伝ったり言葉かけをしたりということです。行事やイベントを進め、成功に導くためには、先のことを考えたり周りの状況を理解することがとても大切です。ですから、私たちは行事を進めていく上で、先回りして時間を計算し流れを考え、ここはこうなるかもしれないからなどともしものときのことを考えたりして臨機

かでも楽しむなどいろいろな
の様々なことを学ぶことができます。
そこで、毎年たとえばな祭りでは生徒会執行部だけではなく、全校生徒の皆さんから募集し、一緒にアトリエーションの運営を行っています。今年も例年のようにボランティアの募集を行いますので、生徒会に興味がある人や少しでもやってみたいなど思った人は、学年の生徒会執行部や生徒会執行部担当の先生に声をかけてみてください。どの学年でも構わないで、積極的に参加してみてください。きっとたくさんのことを経験し、成長できると思います。生徒会執行部と一緒にたとえばな祭りに参加し、いろいろなことを学び、そして楽しめます。

立花中学校では、1年間
期末テストも終わり、もうすぐで夏休みが始まります。みなさん、期末テストでは納得のいく結果だったでしょうか。目標を達成できた人もいれば、「もうと勉強をしておけばよかつた」と後悔した人もいると思います。その人たちは次は頑張ろう」と思っている人がほとんどでしょう。もちろん今回のテストでの反省点を見つけ、次のテストで同じ失敗を繰り返さないように努力をすることはど

夏休みに
て

私が生徒会執行部は毎年9月に、園田学園女子大学の「たちばな祭り」というイベントに参加させていただいている。たちばな祭りでは、アトラクションの準備から、アトラクション前での整列や呼び込みなどを行なうアトラクションの運営を担当しています。

ます。そのようないふをいひつと積み重ねていくうちに自分が見えてくると思います。一見、大変そうだな、と思つかまされませんがそんなことはありません。実際にやつてみると、同じ行事でも2倍3倍の楽しさを感じるところが、樂しませるところが、樂しません。

あと、近間などて、一学期が終わり、夏休みとなりました。みなさん、3ヶ月前を思い出して下さい。新しい学年、クラスとなり、1学期がスタートしました。とくに、1年生は入学したばかりでわからないことがたくさんあったことでしょう。ですが、今では中学校について、様々なことが分かります。つまり費ることと

の間にたくさんの行事を行われます。1学期には、その中でも特に大きな行事の一つである、体育大会が行われました。この新聞のタイトルである「さわぎ」a-1（シガナル）」のよう、3年生のみなさんは1年生のみなさんにお手を見せるることは出来たでしょうか。また、何よりも、「中間を重くらむ」と「五年

宋集

立花生徒会新聞 S.一九四二通信

signalの意味
「信号」
思いやりの
ある学校へ

す。そのため今までの子
ストのやり直しをするこ
が、ますます重要ななってき
るので、毎日の学習での
1つ1つの積み重ねを大事
にしていきましょう。夏休
みは、勉強もクラブ活動も
ますます充実した日々にな
ることでしょう。クラブ活
動に一生懸命に取り組むの
はとてもいいことですが、
最近暑さも厳しくなってき
ました。なので、熱中症予
防のために休憩時間は日陰
に入るようにして、こま
めに水分補給をするなど十
分に気をつけてください。
また、体調管理のために冷
房のかかった部屋で長時間く
いないようにする、窓を開

め切ったままにせず、数時間おきに換気をするようにしてしまよう。夏休みは1ヶ月ほどあります。長い休みがあると、つい夜更かしをしてしまったり宿題をしてしまったり、外に出す家の由でだらだらしたりと、だらしない生活を送ってしまいがちです。そして、夏休みの宿題をためてしまい、その後半になって慌ててするのではなく、計画的に宿題をするようにしましょう。

さんは全力を出し切ることができましたか。出せたどいう人もいると思います。特に3年生にとっては、高校入試の内申点や進路にも大きく影響してくる、とても大切なテストとなつたことでしょう。

この1学期の間に、全校生徒それぞれがたくさん経験をし、たくさんのこと学ぶことが出来たと思います。3年生は修学旅行などもあり、特に充実した1学期となつたのではないかでしょうか。これから、約1ヶ月間の長い夏休みが始まっています。時間の流れがゆっくりと感じられ、ついついゆったりとしてしまいがちですが、気を緩めることなく2学期を迎えるようにしましょう。

までの5日間、美化点検を行いました。私は、この五日間、どのクラスでも一生懸命に掃除をしていました。皆さんのお姿が見えたことがあります。でも、その翌週からは、皆さんの姿が見なくなっていました。私は、この美化点検週間のときより積極的に掃除をしている人の数が少なくなった、と思う人がいるのではないかと思うが、きっとそれは、「美化点検週間も終わってしまう、もういいや。」といふ気持ちを持つている人が多かったからです。しかし、皆さんの中で増えてきては、どのクラスが一番美しいといった意味がありません。美化点検週間の本来の目的は、それでは美化点検週間を行つた意味がありません。

協力してくださった美化委員の皆さん、本当にありがとうございました。

美化点検週間